

別紙 評価基準

区分		評価項目	評価の視点・指標	配点
技術点	業務の推進体制	配置技術者の業務実績	・配置技術者が類似する業務に従事した経験を持ち、専門的知見に基づく業務の履行が期待できるか。	5点
		事業者の業務実績	・事業者として類似する業務の実績があり、ノウハウを活かした業務の履行が期待できるか。	5点
		業務実施体制	・人員配置等、円滑な業務実施を期待できる実施体制であるか。	5点
	業務の提案内容	課題認識の的確性	・改正温対法の内容を踏まえ、本業務の目的を正しく理解し、現行の計画と、現状の社会情勢等とのギャップの認識は的確であるか。	10点
		脱炭素ロードマップの作成	・温室効果ガス排出量と再生可能エネルギー導入量の推計及び目標設定（脱炭素ロードマップ）の手法は適切であるか。	10点
		目標達成・施策推進の実現性	・設定する施策目標は、進捗管理が可能な適切なものであるか。また、実施すべき施策は、本市の地域特性や課題を考慮した、目標達成を見込めるものであるか。	20点
		提案の独創性	・その他、本業務の履行にあたって有益な独自提案は示されているか。	15点
	プレゼン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明が理解しやすく説得力があるか。</li> <li>・質問に対する回答が適切か。</li> <li>・業務に対して積極性が感じられるか。</li> </ul>	10点	
	価格点	見積書	・提案に対し、コストが適正であるか。※最低見積価格／当該業者の見積価格×20点で計算。端数は切り捨てとする。	20点
	合計			